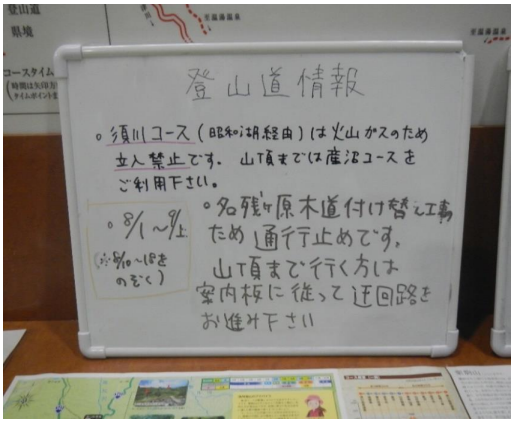
令和６年度　岩手南部森林管理署ＧＳＳ活動日誌（９月期）

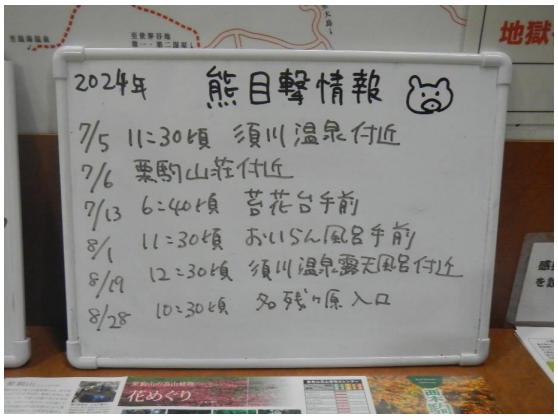
【９月期の活動】

９月7日（土）曇り

須川ビジターセンター→名残ケ原→賽の碩→産沼→山頂→笊森→産沼賽の碩→名残ケ原→ビジターセンター

登山前にはビジターセンターに寄って山の情報確認をお願いします。
連日クマの目撃情報がありますの、ご注意ください。
※ビジターセンターでは栗駒山の動植物の紹介もしていますので、ぜひとも見学してみて下さい。





笊森から産沼方面へ向かう途中にひっそりとたたずむ、知る人ぞ知るモアイ像！？

「オトギリソウ」日本漢名は「弟切草」平安時代、この草を原料にした秘伝薬の秘密を弟が恋人に漏らしたため、兄が激怒して弟を切り殺し、恋人もその後を追ったという伝説によるものである。言い伝えでは、オトギリソウの葉に見られる黒い油点は、斬り殺された弟の飛び血ともいわれている。花言葉も「怨念」「迷信」（諸説あり）

せつない物語ですが、登山道にひっそりと咲いていましたので、そっと見守って下さい。

チョウジギク

沢沿いで沢山の花を咲かせていました。

ウメバチソウ

梅の花に似ていることから梅鉢草

エゾシオガマ

ひねりのある花びらがユニーク

この時期多く見られるオヤマリンドウ

綺麗な紫色が目立ちます

一部だけ葉が色づき始めていました

秋田から来られた4人組のご婦人方

家族連れやお仲間と登山を楽しんでいる方で賑わっていました

※お顔が写ってる登山者の方には、ご本人の承諾をいただいております。

切り立った崖が目立つ剣岳　ナナカマドの実とススキが秋の気配を感じさせます

笊森からみた栗駒山頂

山頂から須川温泉方面

９月９日（月）曇り

須川ビジターセンター→名残ケ原→賽の磧→産沼→山頂→笊森→産沼→賽の磧→ビジターセンター

小さなプラゴミを拾いました。ゴミの持ち帰りをお願いします。

白根山で発見されたことから、シラネニンジン（白根人参）

笊森避難小屋付近で見つけた2メートルもあるヘビの抜け殻

９月23日（月）曇りのち雨

須川ビジターセンター→名残ケ原→産沼→山頂→笊森→産沼→ビジターセンター

先週末からの大雨で登山道は地面がぬかるみ滑りやすくなっていました。
安全に登山を楽しむために、天気予報を確認し必要な装備をしっかりと準備してから出発してください。
もし不安がある場合は無理をせずに計画を変更することも大切です。
紅葉は産沼から上が少しずつ色づき始めてきました。

木道も完成間近です

濡れた石は滑りやすいので要注意です

強雨後のせいか赤サンゴのようなクマノミズキの
枝先が沢山落ちていました。

ゴミは必ず持ち帰るようお願いします

ハクサンシャクナゲの花芽　冬になると葉を丸めます

色づき始めた葉もありますが、まだまだこれからです。

海外から訪れていた方も　登山者と情報交換

山頂は雲に覆われていました

※お顔が写ってる登山者の方には、ご本人の承諾をいただいております。

９月30日（月）晴れのち雨

須川ビジターセンター→名残ケ原→苔花台→産沼→笊森→産沼避難小屋

徐々に色づきが濃く見られるようになってきました。

湖面に映る紅葉

笊森小屋から見る紅葉は絶景です。

アカミノイヌツゲ

たわわに実ったナナカマド

ゴミは必ず持ち帰るようお願いします。